所属	看護医療学部 臨床検査学科	職位	教授	氏名(学位)	千原 猛（博士（医学)）
所属学会	日本癌学会、日本生理学会、日本がん予防学会、日本臨床栄養代謝学会、日本栄養・食糧学会、日本機能性食品医 用学会、生物試料分析科学会、日本実験動物技術者協会				
専門領域	生化学				
研究テーマ	経口栄養食品素材のがん悪液質症状に及ぼす影響-モデル動物を用いた検討				

Ⅰ　主な教育活動

教育実践上の主な実績

1　教育･内容の工夫(授業評価等を含む)	各講義毎に教科書を基に講義内容をより理解するための資料を配布する。その資料に重要事項を書き込み、 各自で講義毎のまとめができやすくする。
2　作成した教科書、教材、参考書	医学領域における臨床検査学入門第 3 版（KTC 中央出版、2013 年） 医学領域における臨床検査学入門第 4 版（KTC 中央出版、2018 年） 生化学実習書を作成
3　教育方法･教育実践に関する発表、講演等	
4　その他教育上	

Ⅱ　主な研究活動

種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌（および巻・号数）等の名称	編者・著者名（共著の場合のみ記入）	頁数
著書	Autoimmune Endocrinopathies	共著	1996 年	NMarcel Dekker, Inc. Pediatric Endocrinology (3rd Edition).	William E. Winter, Takeshi Chihara .	715 頁～729 頁
	必要エネルギーはどう決め る？	共著	2012 年 11 月	（株）総合医学社、「重 症患者と栄養管理 Q&A」（第 3 版）	東口髙志（編著）・千原猛、伊藤彰博、 東口髙志	41 頁～44 頁
学術論文	Dietary Aloe vera gel powder and extract inhibit azoxymethane-induced colorectal aberrant crypt foci in mice fed a high-fat diet.	共著	2015 年	Asian Pacific Journal of Cancer Prevention,16(2)	T.Chihara, K. Shimpo, H.Beppu, T.Kaneko, T.Higashiguchi, S.Sonoda, M.Tanaka, M.Yamada, F.Abe	683 頁 ～ 687 頁
学術論文	Effects of Combined Treatment with Branched-Chain Amino Acids, Citric Acid, L-Carnitine, Coenzyme Q10, Zinc, and Various Vitamins in Tumor-Bearing Mice.	共著	2017 年	Biological and Pharmaceutical Bulletin, 40(3)	H.Awa, A.Futamura, T.Higashiguchi, A.Ito, N.Mori, M.Murai, H.Ohara, T.Chihara, T.Kaneko	266 頁 ～ 271 頁

種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌（および巻・号数）等の名称	編者・著者名（共著の場合のみ記入）	頁数
学術論文	Exercise by shaking alleviates the decline in memory to aging: A study in mice.	共著	2022 年	Dementia and Geriatric Cognitive Disorders, 51（5）	S.Izawa, K.Yamada, R.Yao, N.Aizu, T.Kito, D. Iwara, T.Chihara, H.Sawada, K. Nishii	434 頁～440 頁
学術論文	Exercise through Shaking Stimuli Suppresses Cancer Growth via the Wnt pathway in *Apc*Min/+ Mice.	共著	2023 年	Asian Pacific Journal of Cancer prevention, 24（3）	D.Iwata, K.Yamada, T.Chihara, H.Sawada, T.kito, N.Aizu, R.yao, S.Izawa, K.Nishii	873 頁～879 頁
学術論文	FNDC5/irisin Mediates the Protective Effects of Innovative Theta－Exercise on Mouse Memory.	共著	2024 年	Heliyon.2024 Apr 6; 10(8):e29090	R.Yao, K.Yamada, S.Izawa, T.kito, H.Sawada, T.Chihara, N.Aizu, D.Iwata, K.Nishii	Doi:10.1710.1016/j.Heliyon.2024.e29090
学術論文	Effects of Aerobic Exercise and Resistance Training on Cognitive Function：Comparative Study Based on FNDC5/Irisin/BDNF Pathway.	共著	2024 年	Dementia and Geriatric Cognitive Disorders, 53（6）	S.Izawa, K.Nishii, N,Aizu, T.Kito, D.Iwata, T.Chihara, H.Sawada, R.Yao, K.Yamada	329 頁～337 頁

Ⅲ　主な学会活動

発表(報告)名等	単独 共同	発表年月	学会名等
Aloe vera gel extract attenuates intestinal polyp growth in Min mice fed a high-fat diet.	共同	2015 年 6 月	The 16th PENSA (Parenteral and Enteral Nutrition Society of Asia) Congress
アロエベラ及びアロエステロールの生理機能について	単独	2021 年 7 月	第 39 回日本美容皮膚科学会総会・学術大会
運動の種類による大腸内短鎖脂肪酸の変化	共同	2023 年 11 月	第 96 回日本生化学大会
Theta 振動刺激法による FNDC5/Irisin 誘発とマウス記憶機能維持の関係の解析	共同	2024 年 11 月	第 43 回日本認知症学会学術集会

Ⅳ　社会における主な活動

活動期間	活動内容等
2018 年 4 月～現在	中部日本学生軟式野球連盟副理事長
2019 年 4 月～2021 年 4 月	一般社団法人日本実験動物技術者協会東海北陸支部・支部長
2019 年 12 月～2020 年 11 月	科学研究費委員会専門委員
2019 年 10 月～2021 年 10 月	一般社団法人日本実験動物技術者協会理事
2021 年 4 月～現在	一般社団法人日本実験動物技術者協会東海北陸支部・幹事